

西洋クラシック音楽における

女性の役割

有名なショパンとジョルジュ・サンドや、リストとマリー・ダグーの関係に見られるように、19世紀のクラシック音楽において、実は女性のサポートは多大であったと言えるでしょう。一見華やかに見える彼女らの活動ですが、ただしそこには明らかなジェンダー落差もありました。しかし彼女たちがいたからこそ大芸術家は芸術家になれたこともまた事実であり、また彼女たちが19世紀における芸術の最も優れた受容者であったことも疑いありません。19世紀におけるクラシック音楽の創造におけるアンビバレントな関係をお話したいと思っています。

講師の岡田暁生氏は19世紀の西洋音楽史を専門にする著名な音楽学者です。西洋音楽を対象とした岡田氏のお話を受けて、日本洋楽受容史を研究する佐野仁美氏が明治以降の日本から輩出した初期の女性オペラ歌手とジャポニスムの関係を紐解きます。パネルディスカッションでは、西洋の文化史に詳しいコーディネーターの松實輝彦氏も加わり、考察を深めていきます。

2026年

6月13日(土) 13:00~16:00
(受付開始12:30)

会場 キャンパスプラザ京都 (JR「京都駅」烏丸中央口より徒歩約5分)

後援 京都市、京都府、大学コンソーシアム京都

講師：岡田 暁生 (京都大学名誉教授/同志社大学客員教授)
佐野 仁美 (京都橘大学発達教育学部児童教育学科教授)

司会・コーディネーター：松實 輝彦 (京都橘大学発達教育学部児童教育学科教授)

受講料無料

定員 250名

※事前申込制

申込方法

4月13日(月) 9:00より受付開始(先着順)

本学HPの申込フォーム(右記二次元コードからアクセス)・E-mail・電話・FAXにて受付。



- ①講座名 ②氏名(漢字・フリガナ)
③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 を添えてお申し込みください。

複数名でお申し込みの場合は、全員分のお名前をお知らせください。

お問い合わせ先

京都橘大学 学術振興課 ※受付時間9:00~17:00
(土日祝を除く)

TEL: 075-574-4186(直通) / FAX: 075-574-4149
E-mail: aca-ext@tachibana-u.ac.jp



変化を楽しむ人であれ

京都橘大学